

ストライキと国際連帯で戦争止めよう！

国会闘争の高揚引き継ぎ京大で反戦スト爆発



大高揚する安保国会の闘い



「大学の戦争協力」を阻止する力は学生運動の爆発にあります。

京都大学では、安保国会闘争の大高揚を引き継ぎ、全学自治会同学会が戦争反対のストライキに立ちました。それは、軍事研究や経済的徴兵制など、大学の研究が戦争動員そのものへと変わりつつあることへの実力反乱です。京大生は、講義棟の一つをバリケードで封鎖することで午前中の授業を止め、「授業だから、仕事だから仕方がないと思わされて進む戦争協力など学生の行動で阻止できるんだ!」ということを示しました。

学生・労働者には戦争を止める力がある

労働者と学生にこそ、戦争を止める力があります。それは、この社会のあらゆるものを生産し、動かしているのは労働者だからです。労働者がストライキで戦争協力をしなければ、戦争はできません。議員や知識人ではなく、労働者・学生が戦争を止める力を持っています。

11労働者総決起集会を主催してきたJRの労働組合である動労千葉は軍事物資輸送反対のストライキを闘い抜いてきています。

沖縄の基地労働者はストライキでベトナムへの戦闘機による空爆を止めた経験もあります。職場を支配する労働者、大学・教育の学生が戦争を止められます。

富大生は、労働者と連帯して京大反戦ストライキに続こう! 富大から学生自治会を再建しよう!

宗教・民族のり越える国際連帯が戦争を止める!

今年の11・1全国労働者総決起集会



戦争は、「1%」の資本家の利益を上げるために「99%」の労働者が殺し殺されます。互いの国の学生・労働者が対立させられるのではなく、国際的に団結して戦争協力を阻止するならば戦争は止められます。韓国の労働組合「民主労総」(約70万人)は、パククネ政権の進める戦争政策と大失業攻撃に、ゼネラルストライキで闘っています。

11月1日に日本で行われた全国労働者総決起集会では、日本・韓国・ド



イツ・トルコの労働者がデモをして国際連帯で戦争を止める宣言を發しました。

労働者の国際連帯の闘いこそ、戦争と宗教・民族分断を乗り越えて戦争を止め、社会を変える力です。



富大学生自治会再建会議

ブログ:<http://tomjichikai.blog.fc2.com/>
メール:tomjichikai@gmail.com